

電子メールを FAX機に送れる メールDEファックス

FAXの受信ができるようになったら、次は送信だ。一番簡単な方法は、冒頭にも書いたように市販のFAXソフトを使うことだ。だが、それ以上に便利なサービスがある。

インターネットプロバイダーのKCOMが提供する「KCOM メールDEファックス」は、電子メールを出すとそれを先方のFAX機にFAXデータとして届けてくれるサービスだ。使い方(送信方法)も簡単で、電子メールソフトで作成したメールの「送信先(To)」欄に先方の「電話番号@fax.kcom.ne.jp(このサービスのサーバーのドメイン名)」を指定するだけでいい。「メールDEファックス」専用のソフトや設定は不要だ。

このサービスが市販のFAXソフトより優れ

ているのは、FAX送信にインターネット(電子メール)を使っている点だ。インターネットを使うことで、遠距離、たとえば海外へのFAX送信がグンと安上がりになる。

また、同報FAX送信の場合、市販のFAXソフトは10通なら10回電話をかけるため、1通に3分とすると30分も電話を占有してしまう。モバイルの場合はこれが困る。送信している間中、ノートPCを開いて携帯電話やPHSをつなぎっぱなしにしなければならないのだ。これでは移動もままならない。その点、「メールDEファックス」なら電子メールだから、1通送ればあとはサーバーがさばいてくれる。普通の同報メールと同じ時間しかノートPCと電話機を占有せずすむ。

このサービスの契約料は無料。月額基本料は1000円だが、すでにKCOMの加入者は無料で、利用料だけ支払えばいいのは魅力的。また利用料はどの国に送信する場合も70Kバイト単位だ。

専用アクセスポイントに 接続不要の NeTrueFax

最後に紹介するサービスは、専用クライアントソフトを使う、ネットウール・コミュニケーションズ・ジャパンのFAX送信サービス「NeTrueFax」。もちろん、これもインターネットを利用したFAXサービスだ。

通常のインターネットFAXは、最初に専用のアクセスポイントの電話番号を入力し、その後IDナンバーとパスワード(番号)、そしてさらに送信先のFAX番号を入力、というような面倒くさい手順が、1件ごとに必要だ。しかし、「NeTrueFax」ではインターネットのプロバイダーに接続することにより、専用アクセスポイントの電話番号の入力を省略した。

実際にFAXを送信するには、文書を作成し

たアプリケーションから「印刷」を選ぶ。そのときにプリンターではなく先にインストールしておいた「NeTrueFax」のクライアントソフトを選択する。するとFAX送信先電話番号を入力する画面が現れるので入力するのだ。このあたりの流れは他のFAXソフトと変わらない。契約ユーザーIDとパスワードは、クライアントソフトに設定しておけばいい。もちろん、同報送信もできる。

「NeTrueFax」のクライアントソフトは7800円だが、契約料は無料で月額基本料は280円と安価。またその月にサービスを利用しなければ基本料もかからない。利用料金は送信先によって異なるが、たとえばアメリカの場合、NeTrueFaxのセンターへの接続時間1分単位で39円~41円程度。ただしダイ

アルアップの場合、利用料とは別にプロバイダーへの接続のための電話料金と課金が必要だ。「NeTrueFax」のセンターへの接続時間」というのがわかりづらいかもしれないが、送信開始時にプロバイダーに接続し、終了と同時にその接続を切断するまでの時間と考えればわかってもらえるだろう。

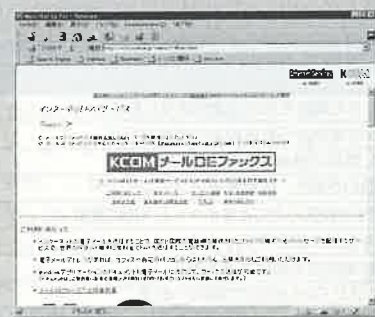
このサービスも、インターネットを使っているので、前述の「メールDEファックス」と同じく料金以外に電話機の占有時間の短縮というメリットがある。

モバイルで便利(というか必須)の携帯電話・PHSだが、FAXについてはやはり弱い。これらのサービスを検討して、その弱点をカバーし、ビジネスに役立ててほしい。

KCOMメールDEファックス

	KCOM加入者	KCOM未加入者
契約料	無料	無料
月額基本料	無料	1000円
利用料 (70Kバイトごと)	30円(日本) 50円(アメリカ・カナダ) 80円(イギリス) 90円(フランス・ドイツ・オーストラリア)	

※他地域にも送信可能。料金はホームページ参照
問い合わせ: 03-3345-3445
URL: <http://w3.kcom.ne.jp/menu/f@fax.html>



←KCOMのホームページでは、ウェブ上から「メールDEファックス」の体験FAX送信ができる(無料)。

メールDEファックスの仕組み



NeTrueFaxの仕組み



→ネットウール・コミュニケーションズ・ジャパンのホームページには、「NeTrueFax」以外のサービスも紹介されている。



NeTrueFax

契約料	無料	NeTrueFaxSoft
月額基本料	280円	7800円

※サービスを使用しなかった月は月額基本料はかからない

利用料金(NeTrueネットワークセンターへの接続1分間ごと)

送信先国名	料金(1分間)
アメリカ	41円
イギリス	45円
フランス	65円
ドイツ	65円
オーストラリア	65円

※他地域にも送信可能。料金は5月19日現在
※携帯電話、PHSへ配信する場合は、1分60円別途通話料が必要
※ダイヤルアップの場合、別途各プロバイダーへの接続料が必要
問い合わせ: 093-435-0337
URL: <http://www.nettrue.ne.jp/>

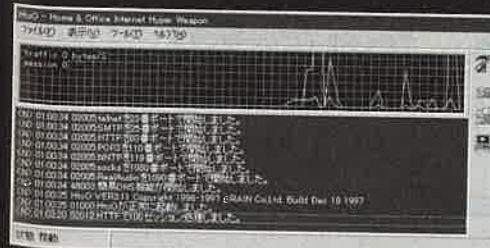


「HtoO」でインターネット環境を一発切り替え!

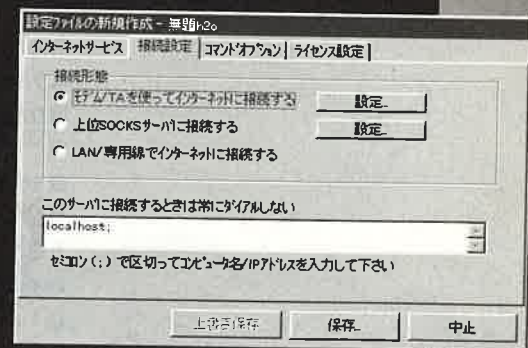
オフィスでは社内LANに接続、モバイルでは会社のLANとプロバイダーを併用というときに面倒なのが、インターネット環境(プロキシやメールサーバー)の設定の切り替え。こんなときこそプレーンの「HtoO」だ。このソフトは、PC内に仮想的にプロキシサーバーやメールサーバーなどを設定する。この設定はインターネットへの接続ごとに作成する(たとえばプロバイダーAの設定を「A」、社内LANの設定を

「LAN」とする)。そのうえで、すべてのインターネットアプリケーションはそこを参照するように設定するのだ。

そして社内でインターネットに接続するときには「HtoO」のメニューで「LAN」をクリックすれば、メールサーバーからプロキシまで、一発で切り替えることができる。「HtoO」の価格は1ユーザー版は22,200円、5ユーザー版は99,800円だ。



←「HtoO」のコンソール画面。このファイルメニューで設定を切り替えられる。



↑LANやダイヤルアップごとに各種設定を保存して、それを切り替える。

極めろ
モバイル道

